

SONY®

CAMERA ADAPTOR

CA-755/755P



警告

電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

このオペレーションマニュアルには、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。このオペレーションマニュアルをよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

BETACAM SX

Digital BETACAM

OPERATION MANUAL
1st Edition (Revised 1)

Japanese/English/German

安全のために

ソニー製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この冊子の注意事項をよくお読みください。

この「安全のために」は、カムコーダーカメラアダプター全般の安全上の注意事項を記載しています。

定期点検を実施する

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします。点検の内容や費用については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

故障したら使用を中止する

ソニーのサービス担当者、または営業担当者にご連絡ください。

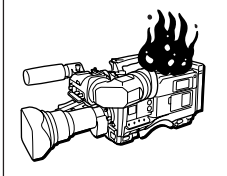
万一、異常が起きたら

異常な音、におい、煙が出たら

- ➡
- ① 電源を切る。
 - ② 電源コードや接続コードを抜く。
 - ③ ソニーのサービス担当者、または営業担当者 に修理を依頼する。

炎が出たら

- ➡
- ➡ すぐに電源を切り、消火する。



警告表示の意味

このオペレーションマニュアルおよび製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電



注意



高温

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

行為を指示する記号



指示



下記の注意を守らないと、
けがをしたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。



高温

側板を開けるときは、高温部分に触れない

機器を使用中または使用直後に側板を開けると、電源部が高温になっているため、やけどをすることがあります。側板を開けて点検や調整を行うときは、電源を切ってから少なくとも10分間放置してください。



指示

固定ねじを締める

カメラと一体化して運用するときは、固定ねじをしっかりと締めてください。固定ねじを締めずに使用するとカメラとカメラアダプターが分離し、落下した機器でけがをすることがあります。



注意

トライアックスケーブルの接続および取り外しは広い場所で行う

トライアックスケーブルの接続および取り外しには大きな力を必要とするため、作業しやすい広い場所で行ってください。力をかけた反動で周辺の物品にぶつかりけがをすることがあります。



下記の注意を守らないと、
火災や感電により死亡や大けがにつながることがあります。



分解禁止

分解しない、改造しない

分解したり、改造したりすると、感電の原因となります。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、トリアックスケーブルや接続コードを抜いて、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。



禁止

トリアックスケーブルや DC 電源ケーブルを傷つけない

トリアックスケーブルやDC電源ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- ・ケーブルを加工したり、傷つけたりしない。
- ・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- ・ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、ケーブルが傷んだら、ソニーのサービス担当者に交換をご依頼ください。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所で設置・使用すると、火災や感電の原因となります。



指示

指定された CCU (カメラコントロールユニット) を使用する

指定以外の CCU を使用すると、火災や感電の原因となります。

△ 警告	2 (J)
△ 注意	3 (J)
概要	4 (J)
特長	4 (J)
各部の名称と働き	5 (J)
内部スイッチの設定	7 (J)
準備	8 (J)
ベータカム SX カムコーダーおよびデジタルベータカムカムコーダー への取り付け	8 (J)
付属のケーブルクランプの使いかた	9 (J)
接続	10 (J)
接続できる機器	10 (J)
仕様	11 (J)

概要

本機はベータカムSXカムコーダーDNW-7/90/90WSおよびデジタルベータカムカムコーダーDVW-700/700WSと一体化し、トライアックスケーブルでカメラコントロールユニットCCU-550/700と接続するためのカメラアダプターです。

特長

コンポーネント伝送方式

Y/R-Y/B-Y 信号による伝送を行います。

感電防止機能

接続が不完全なとき、カメラコントロールユニット (CCU) からの高電圧供給が停止します。

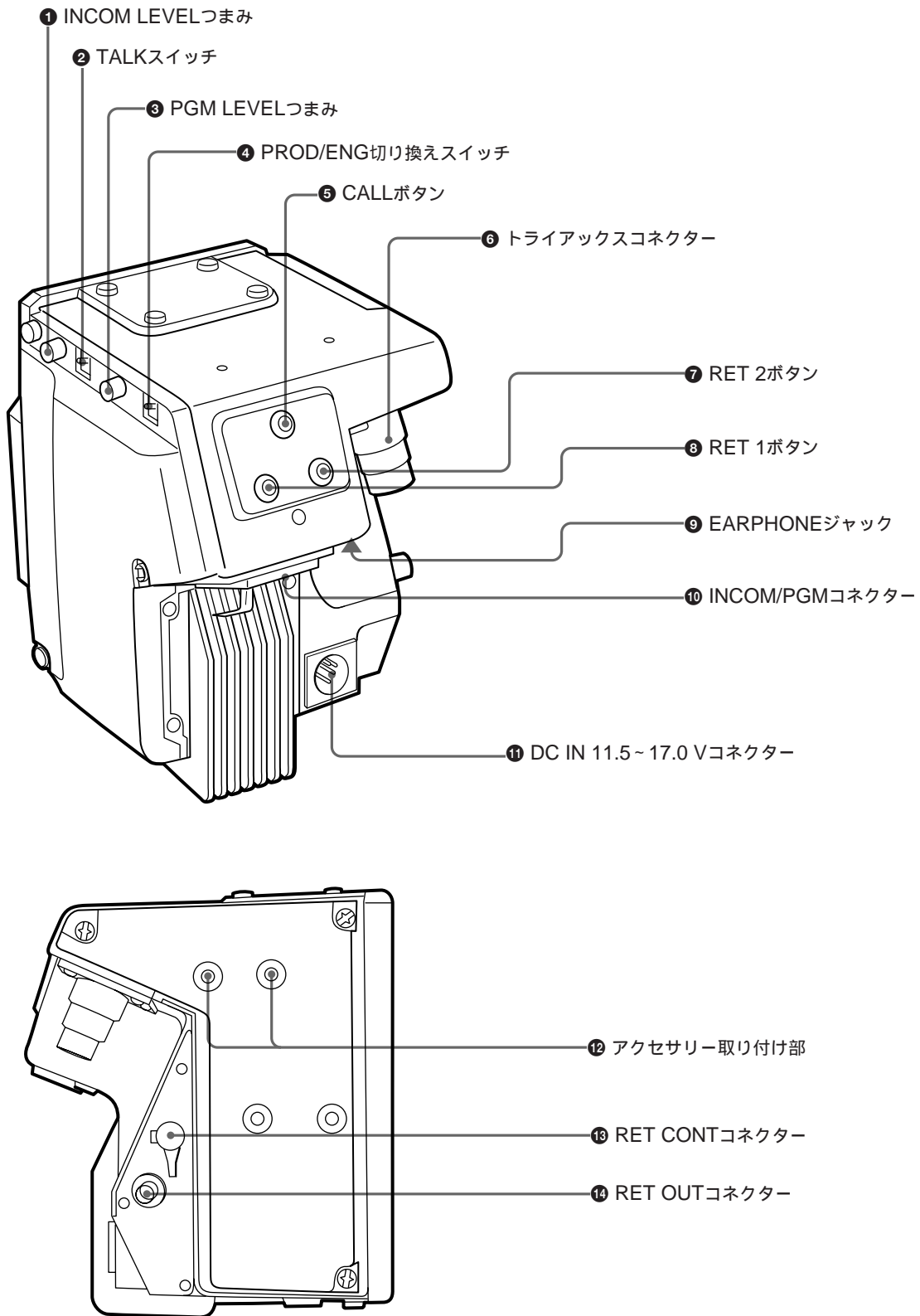
各種入出力コネクタを装備

- リターンビデオ出力コネクタ
- リターンビデオ1、2切り換えのリモートコントロール用入力コネクタ

小型、軽量

CA-705と同等の小型、軽量化を実現しています。

各部の名称と働き



- ① INCOM LEVEL (インターカムレベル調整) つまみ
インターカム受信音声のレベルを調整します。
- ② TALK (トーク) スイッチ
カメラコントロールユニット(CCU)への声の送信モードを切り換えます。
ON : カメラマンの声がCCUに送られる。
OFF : カメラマンの声は送られない。
REMOTE : CCUへの声の送信が、RET OUT コネクタを通してON/OFFされます。
- ③ PGM LEVEL (プログラムレベル調整) つまみ
プログラム音声のレベルを調整します。
- ④ PROD/ENG (プロデューサー/エンジニア) スイッチ
インターカムラインを切り換えます。
PROD : プロデューサーラインを使用するとき。
ENG : エンジニアラインを使用するとき。
- ⑤ CALL (コール) ボタン
押すと、CCUおよびビューファインダーのレッドタリーインジケータが点灯します。
CCU のオペレーターを呼び出すときに使います。
- ⑥ トライアックスコネクタ
カメラコントロールユニットCCU-550/700と接続します。
- ⑦ RET 2 (リターンビデオ2) ボタン
押している間、CCUからのリターンビデオ2信号をビューファインダーで見ることができます。
- ⑧ RET 1 (リターンビデオ1) ボタン
押している間、CCUからのリターンビデオ1信号をビューファインダーで見ることができます。
- ⑨ EARPHONE (イヤホン) ジャック (ミニジャック)
インピーダンス8 イヤホンを差し込むと、インターカム音声とプログラム音声の受信ができます。
- ⑩ INCOM/PGM (インターカム / プログラム) コネクタ
(XLR型、5ピン)
インターカム音声用、プログラム音声モニター用のヘッドセットを接続します。

ヘッドセットのマイクがダイナミック型の場合、本機の側板を外してINCOM MICスイッチをD (dynamic) に切り換えてください。工場出荷時は、C (carbon) に設定されています。

詳しくは、「内部スイッチの設定」(次ページ)をご覧ください。

- ⑪ DC IN 11.5 ~ 17.0 Vコネクタ (XLR型、4ピン)
CCUと接続しない場合は、ACアダプターAC-550を接続することにより、カムコーダーに電源を供給することができます。

ご注意

CCUと接続していて、DC INコネクタに外部電源を接続している場合、DC INコネクタからの電源が優先されて供給されます。

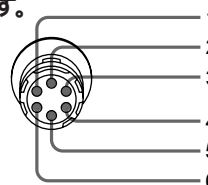
- ⑫ アクセサリー取り付け部
付属のケーブルクランプなどを取り付けます。

ご注意

本機にUHFポータブルチューナーWRR-28MやUHFシンセサイザードायバーシティチューナーWRR-860を取り付ける場合は、専用のアタッチメントが必要です。

詳しくは、ソニーのサービス担当者にお問い合わせください。

- ⑬ RET CONT (リターンビデオコントロール) コネクタ (6ピン)
リターンビデオ選択信号とインターカムマイクのON/OFF制御信号の入力コネクタです。

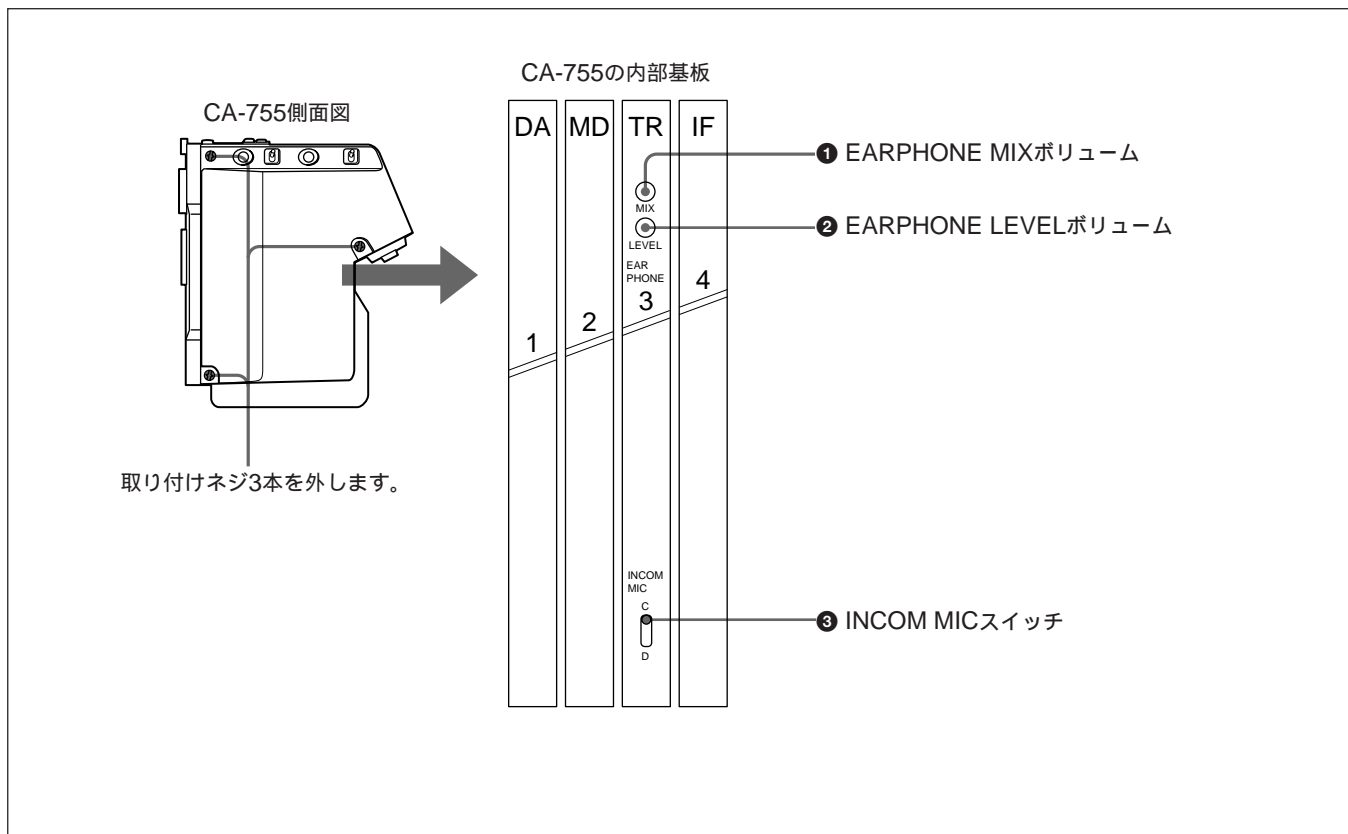


ピン配列

1	INCOM MIC ON/OFF
2	NC
3	GND
4	NC
5	RET 1
6	RET 2

- ⑭ RET OUT (リターンビデオ出力) コネクタ (BNC)
リターンビデオ信号を出力します。
RET2ボタンを押している間はリターンビデオ2信号を出力し、それ以外ときにはリターンビデオ1信号を出力します。

内部スイッチの設定



① EARPHONE MIX (イヤホンバランス調整) ボリューム
インターカム音声とプログラム音声の音量のバランスを調整します。

② EARPHONE LEVEL (イヤホンレベル調整) ボリューム
イヤホンの音量を調整します。

③ INCOM MIC (インターカムマイクロホン切り換え) ス
イッチ

INCOM/PGMコネクタに接続するヘッドセットのマイクに合わせて切り換えます。

C: カーボン型マイクの場合

D: ダイナミック型マイクの場合

工場出荷時は、Cに設定されています。

準備

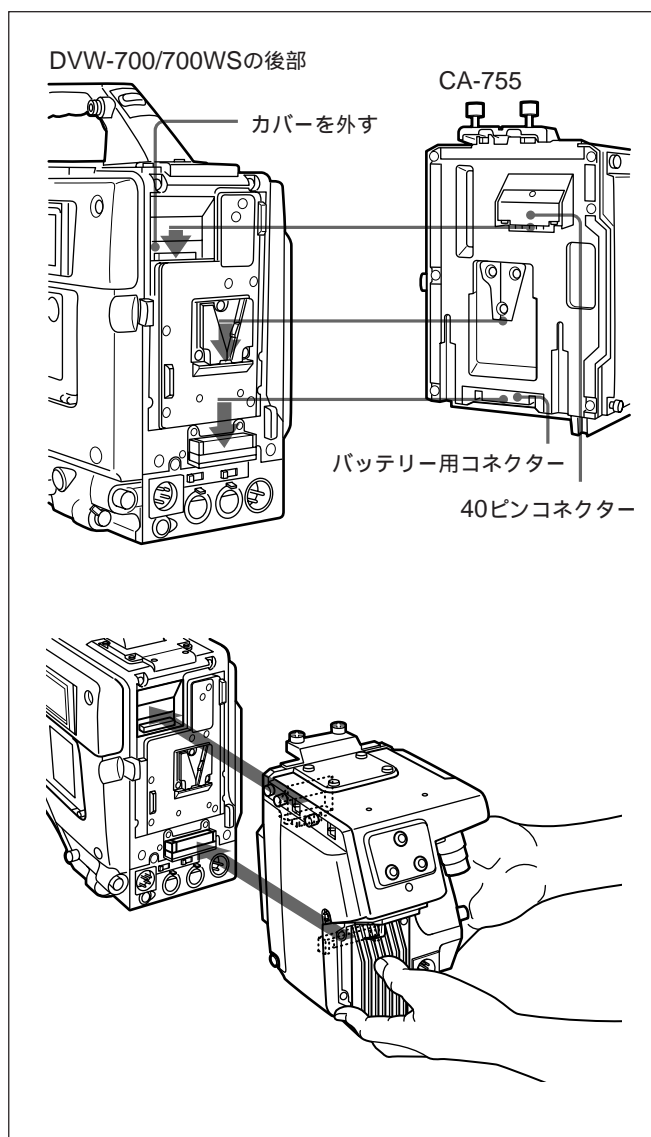
ベータカムSXカムコーダーおよびデジタルベータカムカムコーダーへの取り付け

以下のように組み立てると、カムコーダーと本機 (CA-755) の40ピンコネクター同士とバッテリー用コネクター同士が接続されます。これらのコネクターを通して、電源や信号の受け渡しが行われます。

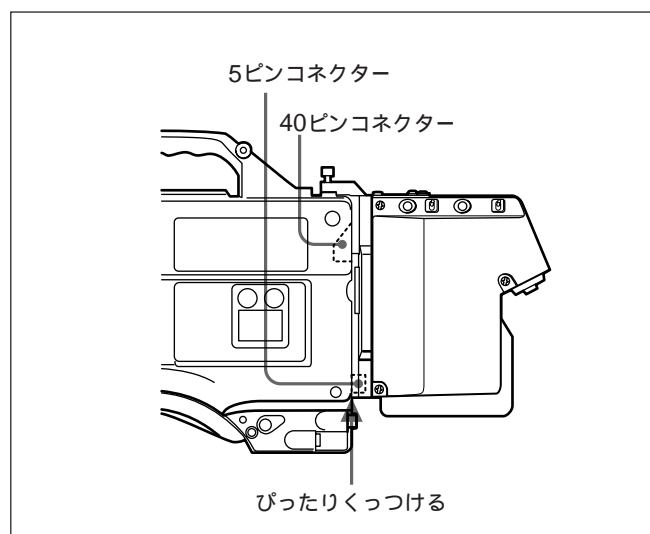
ご注意

本機をベータカムSXカムコーダーまたはデジタルベータカムカムコーダーに取り付ける前にカムコーダーを水平に安定させてください。

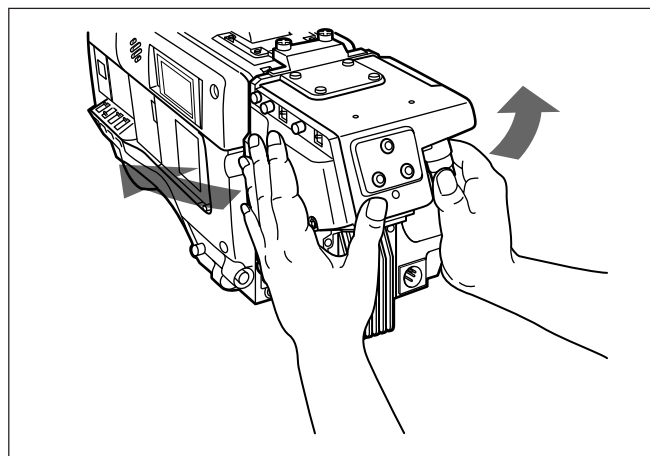
- 1 CA-755の40ピンコネクターの凸部をカムコーダー後部の凹部に、CA-755のバッテリー用コネクターをカムコーダーの5ピンコネクターに合わせる。



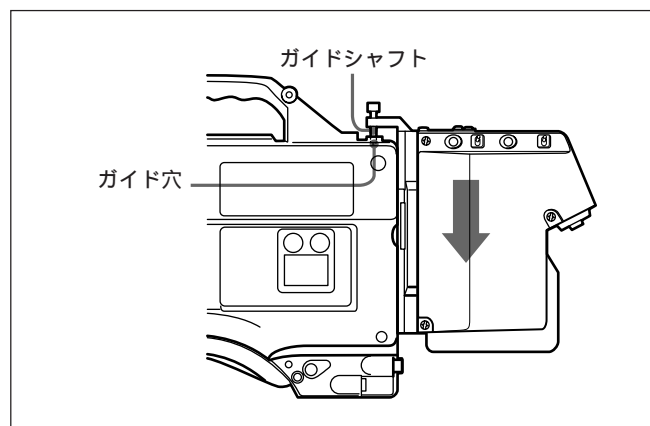
- 2 CA-755とカムコーダー後部との間にすき間がないように、CA-755を押し当てる。



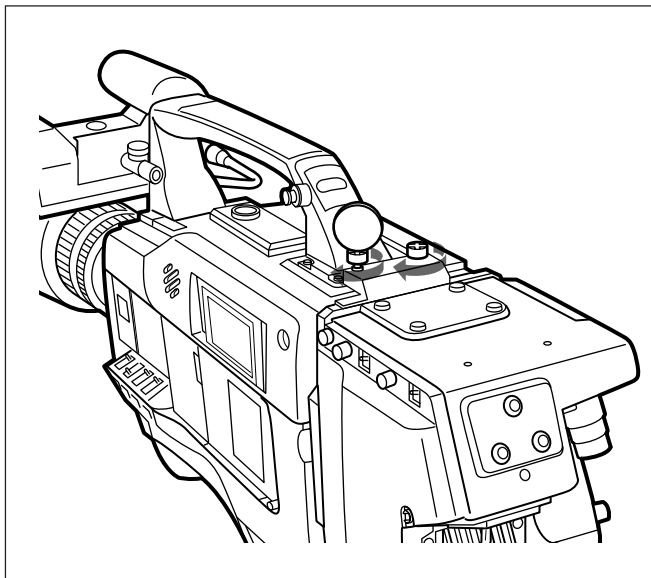
- 3 CA-755を左右に軽く動かしてみ、しっかり取り付けられているかどうか確認する。



- 4 CA-755のガイドシャフトがカムコーダーのガイド穴に入るのを確認したうえで、CA-755を押し下げる。

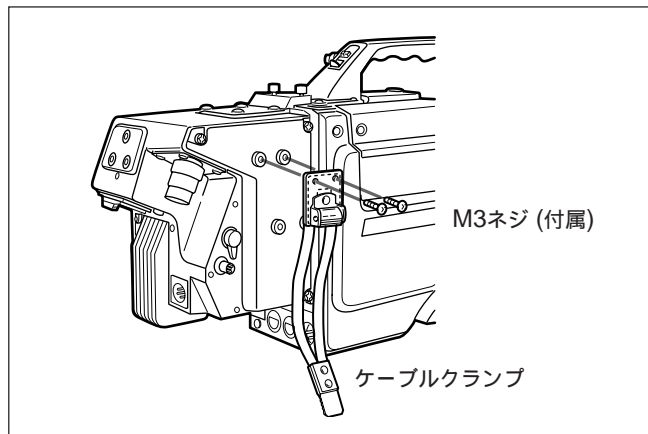


5 コインなどでネジを締める。

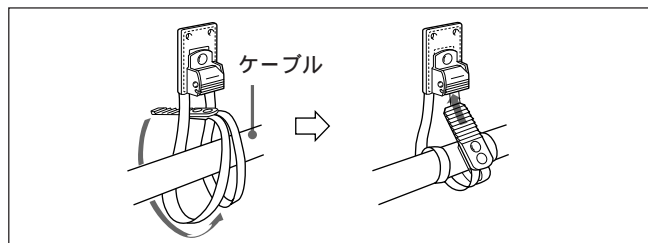


付属のケーブルクランプの使いかた

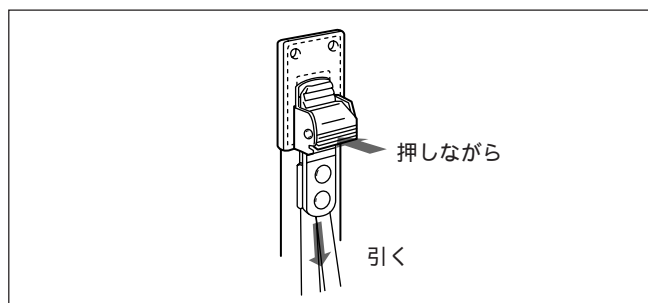
1 付属の M3ネジ (2本) で、ケーブルクランプを取り付ける。



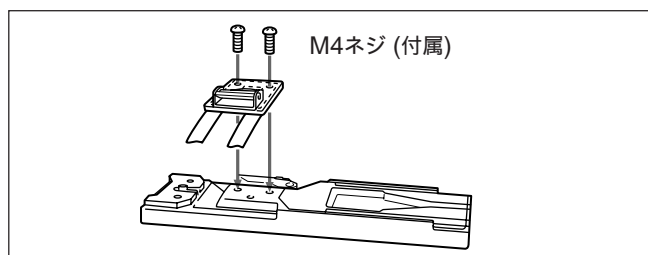
2 ケーブルを絡ませる。



ケーブルを外すには

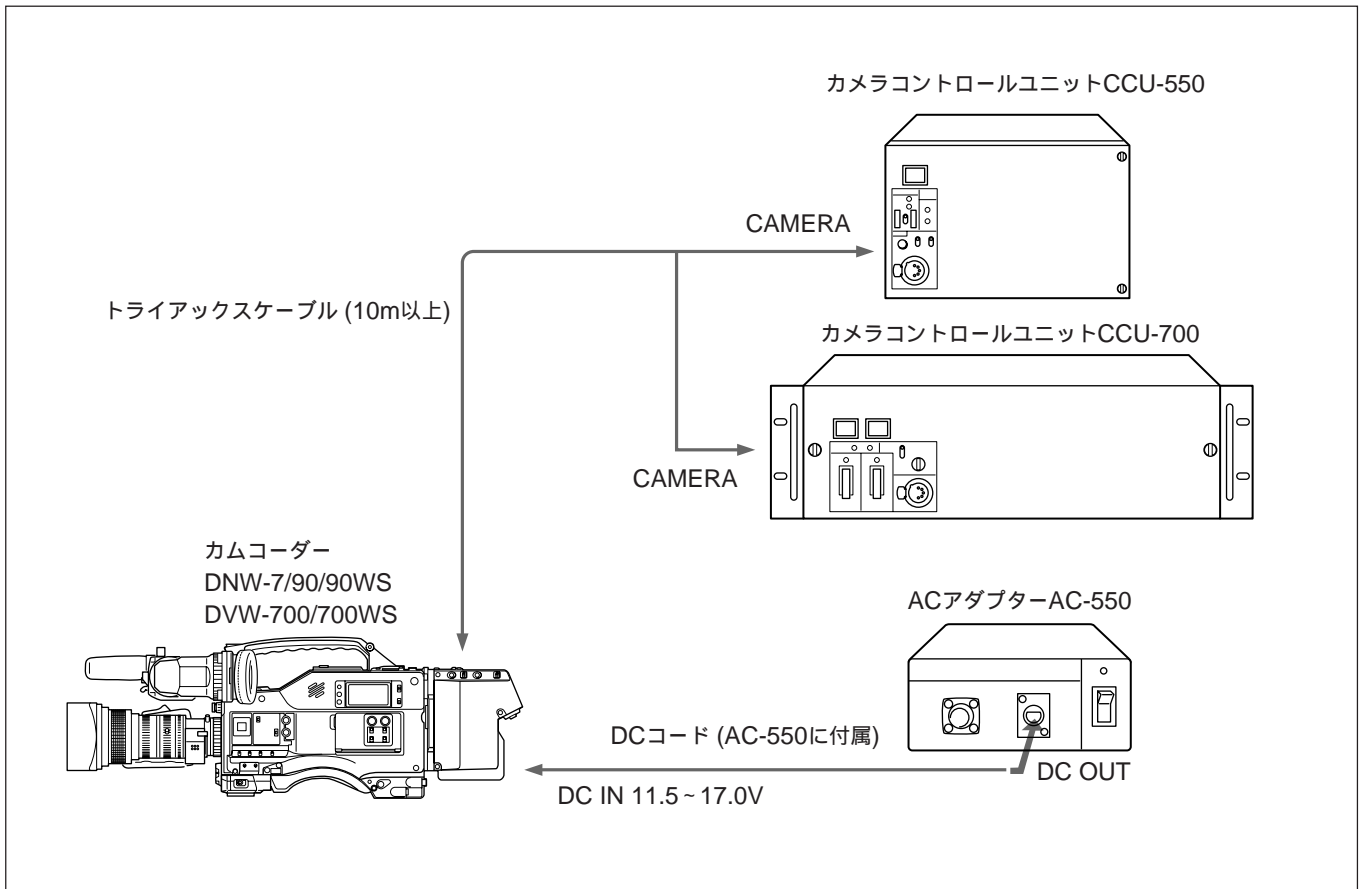


三脚アタッチメント (VCT-13、VCT-14) に取り付けるには



接続

接続できる機器



ご注意

- DVW-700/700WSと接続する場合は、DVW-700/700WS AT-84基板のROMのバージョンを2.11以上にアップすることが必要です。
- CCU-550/700と接続しているとき、カムコーダーのVTR部での記録、再生はできません。
- 電源投入時や、CCU-550/700のGENLOCK INコネクタにリファレンスビデオ信号を入力したり、入力を中止したりしたときなど、システムの同期が不安定な場合、カムコーダーのビューファインダー内に"CAM?"のメッセージが数秒間出ることがあります。しかし、これはカメラ部の故障ではありません。

仕様

一般

消費電力	13W
動作温度	- 20 ~ + 45
保存温度	- 20 ~ + 60
外形寸法	145 × 185 × 167mm (幅 × 高さ × 奥行き)
質量	1.9kg

入出力コネクター

CCU-550/700	トライアックス
EARPHONE	ミニジャック、8
INCOM/PGM	XLR型、5ピン
RET CONT	6ピン
RET OUT	BNC型、1Vp-p、75 Ω、不平衡
DC IN 11.5 ~ 17.0 V	XLR型、4ピン

付属品

オペレーションマニュアル (1)

メンテナンスマニュアル (1)

ケーブルクランプ (1)

M3ネジ (ケーブルクランプ取り付け用) (2)

M4ネジ (ケーブルクランプ取り付け用) (2)

別売り品

トライアックスケーブル CCT-50/100/150/300

リターンビデオセレクター CAC-6

延長基板 EX-454

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

For the customers in the USA

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

The shielded interface cable recommended in this manual must be used with this equipment in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

Table of Contents

Overview	3 (E)
Features	3 (E)
Locations and Functions of Parts and Controls	4 (E)
Internal Switch Settings	6 (E)
Preparations	7 (E)
Attaching the CA-755/755P to a BETACAM SX Camcorder or a Digital BETACAM Camcorder	7 (E)
Using the Supplied Cable Clamp	8 (E)
Connections	9 (E)
Connectable Equipment	9 (E)
Specifications	10 (E)

Overview

The CA-755/755P Camera Adaptor attaches to the DNW-7/7P/90/90P/90WS/90WSP BETACAM SX Camcorder or the DVW-700/700P/700WS/700WSP Digital BETACAM Camcorder to allow the connection of a CCU-550/550P/700/700P Camera Control Unit through a triax cable.

Features

Component signal transmission system

The CA-755/755P transmits a component signal (Y/R-Y/B-Y) through the triax cable.

Anti-electrical shock function

The high-voltage supply from the camera control unit (CCU) stops if the triax cable is not completely connected.

Various input/output connectors

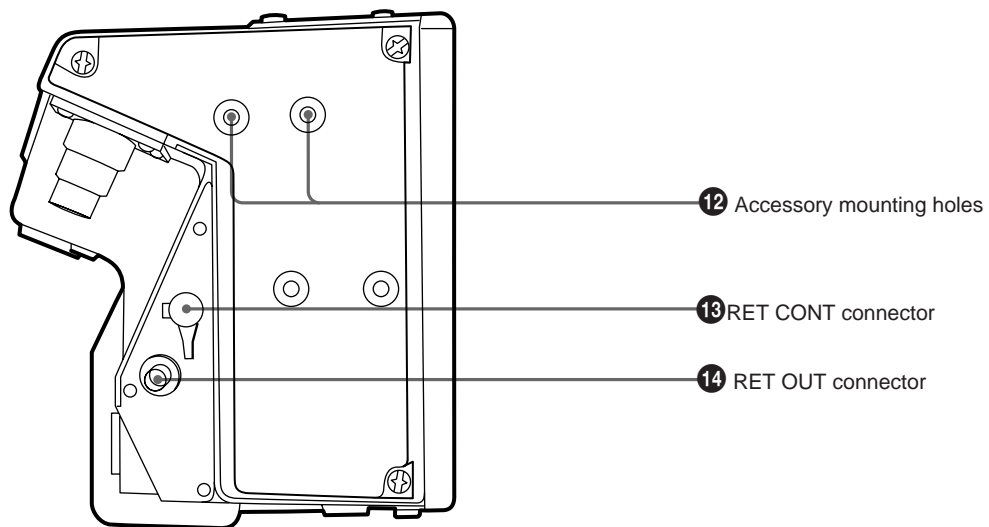
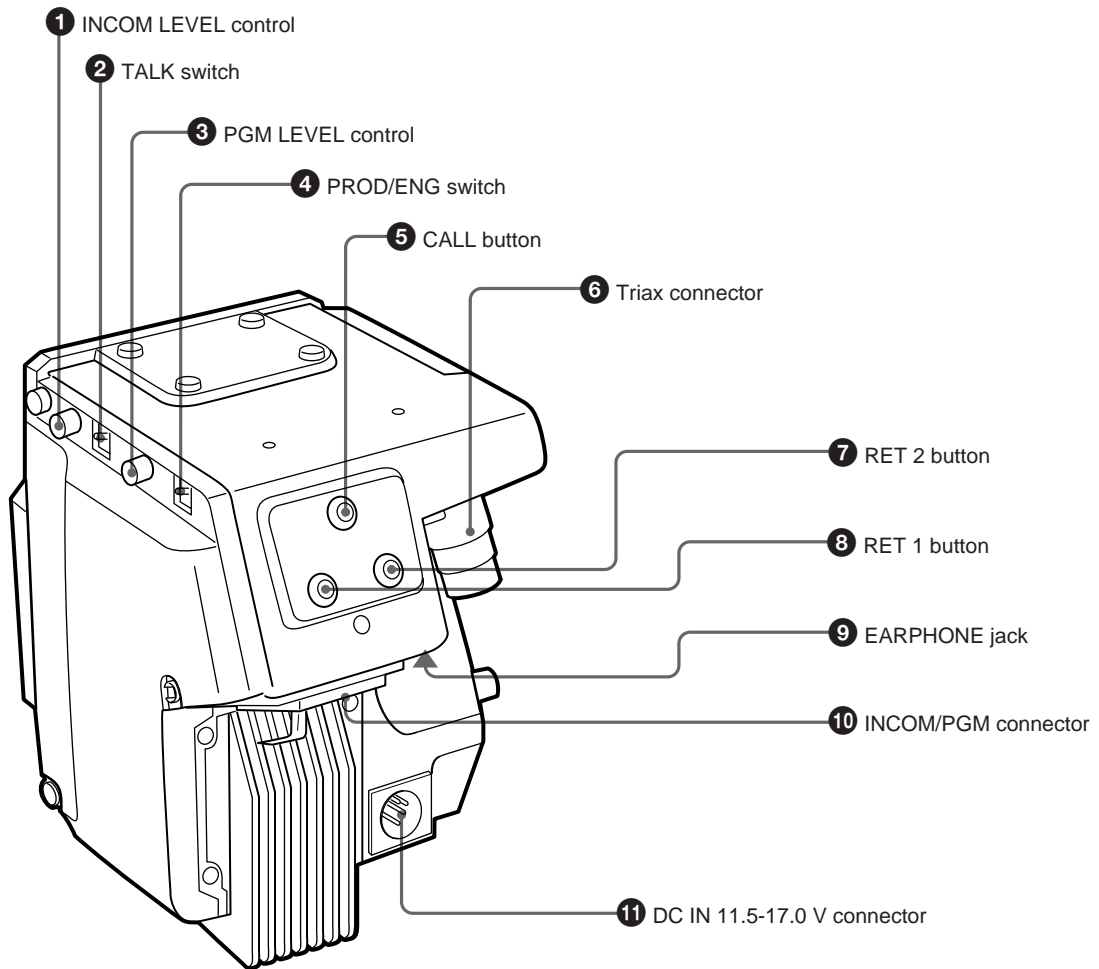
The CA-755/755P is equipped with the following connectors:

- Return video output connector
- Input connector for remote-switching of return video 1 and 2

Smaller size and weight

The CA-755/755P is the same size and weight as the CA-705/705P.

Locations and Functions of Parts and Controls



1 INCOM (intercom) LEVEL control

This control adjusts the audio volume of the intercom.

2 TALK switch

This switch selects the voice transmission mode to the camera control unit (CCU).

ON: The cameraperson’s voice is transmitted to the CCU.

OFF: The cameraperson’s voice is not transmitted to the CCU.

REMOTE: Transmission of the cameraperson’s voice to the CCU is turned on or off by a signal input by the RET CONT connector.

3 PGM (program) LEVEL control

This control adjusts the program audio volume.

4 PROD(producer)/ENG(engineer) switch

Set this switch to the intercom line to be used.

PROD: Producer’s line

ENG: Engineer’s line

5 CALL button

When you press this button, the red tally lamps on the CCU and in the viewfinder light up. Use this button to call the CCU operator.

6 Triax connector

Connect a CCU-550/550P/700/700P Camera Control Unit to this connector.

7 RET (return video) 2 button

While this button is pressed, the return video signal 2 from the CCU appears in the viewfinder.

8 RET (return video) 1 button

While this button is pressed, the return video signal 1 from the CCU appears in the viewfinder.

9 EARPHONE jack (minijack)

Connect an 8-ohm earphone to this jack to monitor the intercom and program sound.

10 INCOM (intercom)/PGM (program) connector (XLR-type, 5-pin)

Connect a headset to this connector to transmit/receive over the intercom and monitor the program audio.

When the microphone you are going to use is a dynamic microphone, detach the side panel on the CA-755/755P and set the INCOM MIC switch to D (dynamic). This switch is factory set to C (carbon).

For details, see “Internal Switch Settings” (next page).

11 DC IN 11.5-17.0 V connector (XLR-type, 4-pin)

Connect an AC-550/550CE AC Adapter to this connector to power the DNW-7/7P/90/90P/90WS/90WSP or the DVW-700/700P/700WS/700WSP when a CCU is not connected.

Note

When a CCU is connected and an external power supply is connected to the DC IN connector, power supplied from the DC IN connector takes precedence over other power sources.

12 Accessory mounting holes

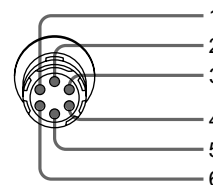
Attach the supplied cable clamp or other accessories to this section.

Note

Attaching a WRR-28H/28L/28M UHF Portable Tuner or WRR-860A UHF Synthesized Diversity Tuner to the CA-755/755P requires a special mounting kit. For details, contact Sony Service Personnel.

13 RET CONT (return video control) connector (6-pin)

This connector inputs the signal for selecting the return video and for turning the intercom microphone on and off.



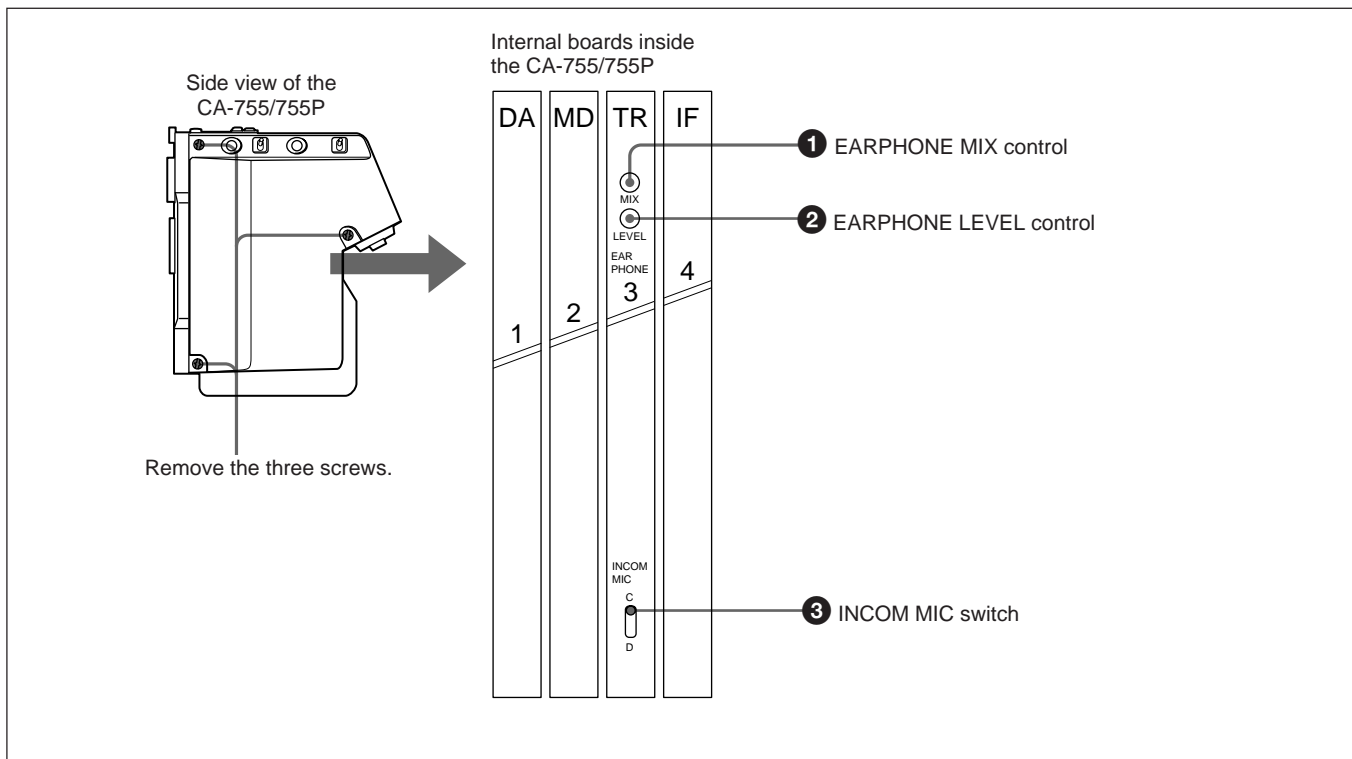
Pin configuration

1	INCOM MIC ON/OFF
2	NC
3	GND
4	NC
5	RET 1
6	RET 2

14 RET (return video) OUT connector (BNC-type)

This connector outputs the return video signal. Normally outputs the return video 1 signal, but outputs the return video 2 signal while the RET 2 button is pressed.

Internal Switch Settings



1 EARPHONE MIX control

This control adjusts the balance between the intercom and program audio.

2 EARPHONE LEVEL control

This control adjusts the volume of the earphone.

3 INCOM MIC (intercom microphone) switch

Set this switch to the type of microphone connected to the INCOM/PGM connector.

C: Carbon microphone

D: Dynamic microphone

This switch is factory set to C.

Preparations

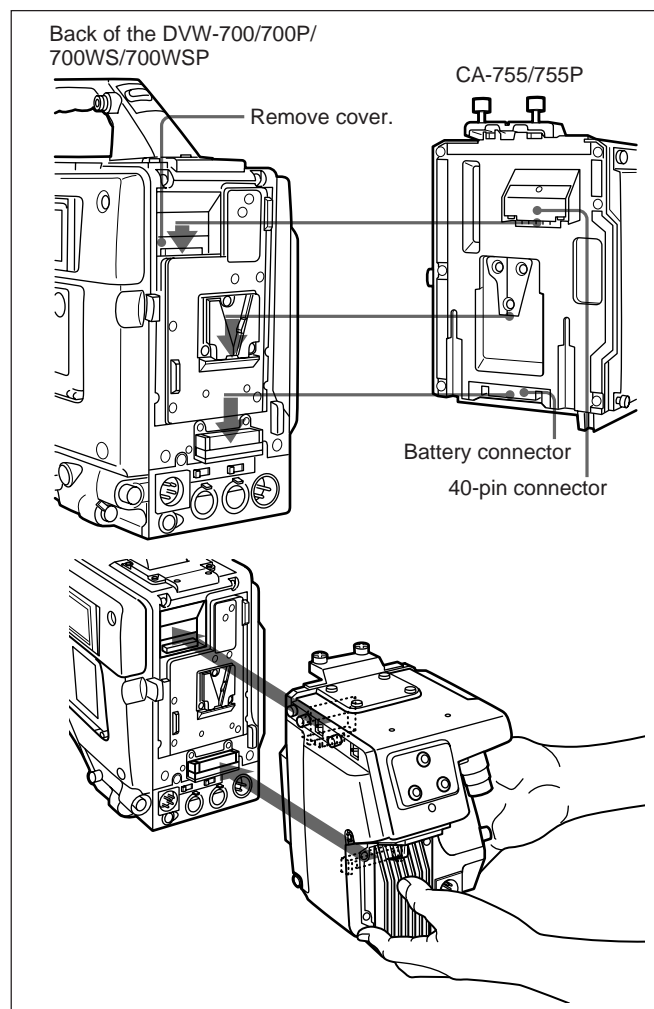
Attaching the CA-755/755P to a BETACAM SX Camcorder or a Digital BETACAM Camcorder

When the CA-755/755P is attached to the BETACAM SX Camcorder or the Digital BETACAM Camcorder, the 40-pin connector and battery connector on the CA-755/755P are connected to identical connectors on the BETACAM SX Camcorder or the Digital BETACAM Camcorder. Electrical power and signals are transmitted through these connectors.

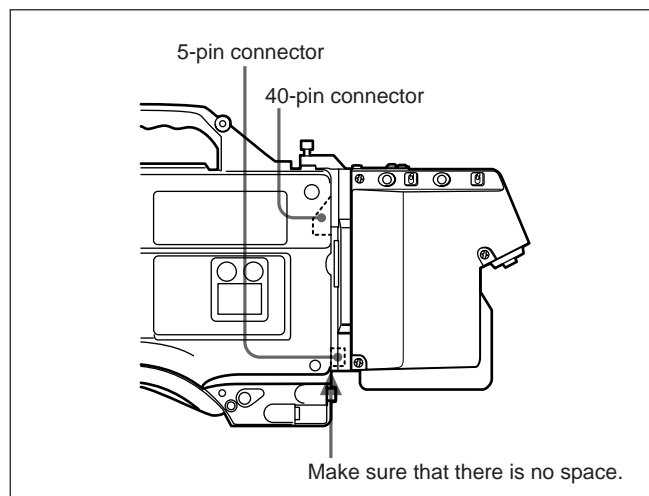
Note

Before attaching the CA-755/755P to the BETACAM SX Camcorder, or the Digital BETACAM Camcorder, make sure that the Camcorder is on a flat and stable surface.

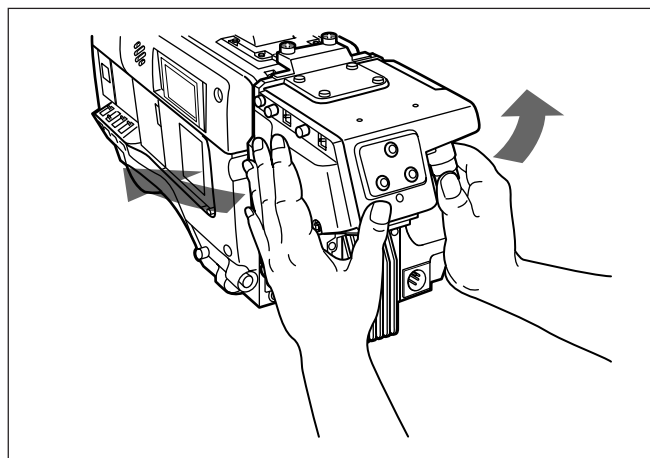
- 1 Align the convex part of the 40-pin connector of the CA-755/755P with the concave part at the rear of the Camcorder, and the battery connector of the CA-755/755P with the 5-pin connector of the Camcorder.



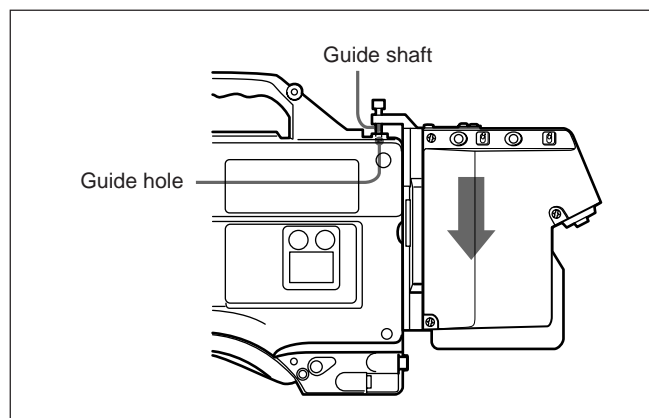
- 2 Place the CA-755/755P against the rear of the Camcorder so that there is no space between them.



- 3 Make sure that the CA-755/755P is correctly aligned by attempting to shift it slightly right and left.

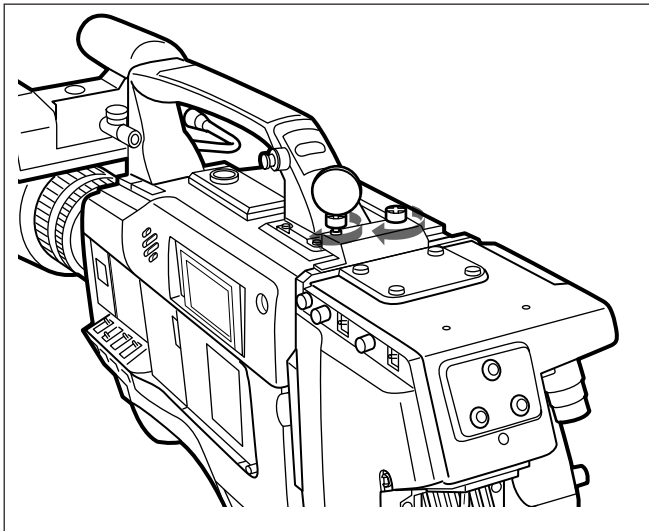


- 4 Push the CA-755/755P downwards while making sure that the guide shaft of the CA-755/755P locates with the guide hole of the Camcorder.



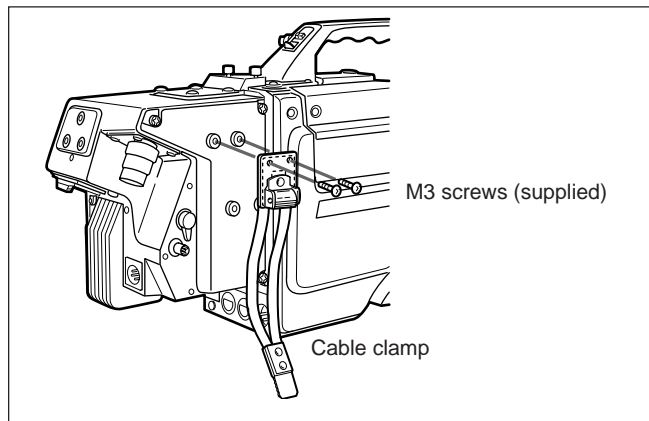
Preparations

- 5** Tighten the screws with a coin.

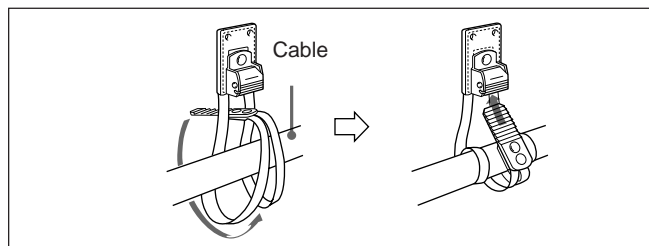


Using the Supplied Cable Clamp

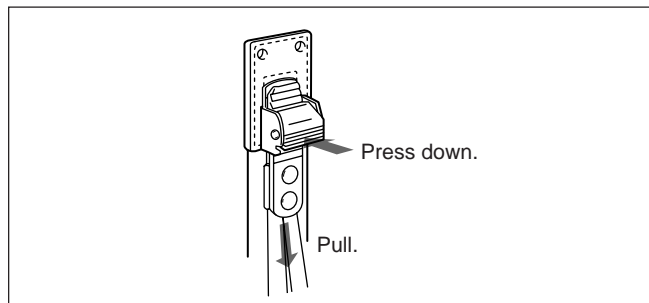
- 1** Attach the cable clamp with the two supplied M3 screws.



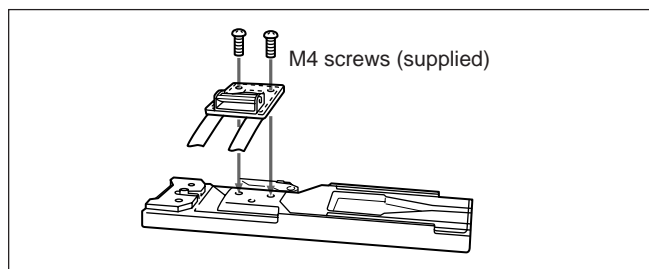
- 2** Fasten the cable.



Removing the Cable

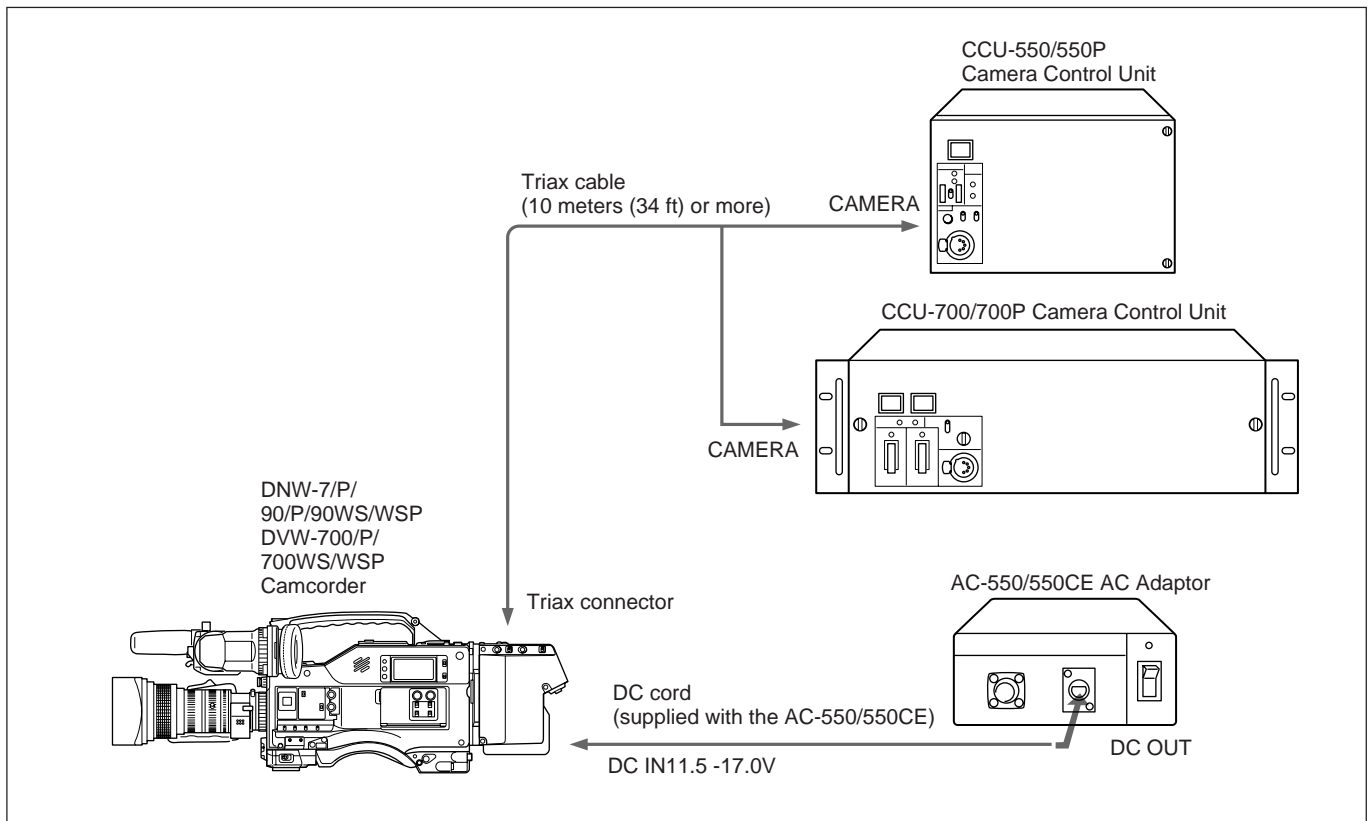


Attaching the Cable Clamp to a Tripod Attachment (VCT-13 or VCT-14)



Connections

Connectable Equipment



Notes

- Connecting the CA-755/755P to a DVW-700/700P/700WS/700WSP requires an upgrade of the ROM on the AT-84 board to version 2.11 or higher.
- VTR recording or playback on the Camcorder is not possible when the CA-755/755P is connected to a CCU-550/550P/700/700P.
- “CAM?” may appear for several seconds in the camera viewfinder on the Camcorder when system synchronization is destabilized, as when the Camcorder is turned on, or when the reference video signal to the GENLOCK IN connector on the Camcorder is input or interrupted. This message, however, does not indicate a camera malfunction.

Specifications

General

Power consumption	DC 150V, 87 mA AC 240V, 55 mA
Operating temperature	-20°C to +45°C (-4°F to +113°F)
Storage temperature	-20°C to +60°C (-4°F to +140°F)
Dimensions	145 × 185 × 167 mm (w/h/d) (5 ³ / ₄ × 7 ³ / ₈ × 6 ⁵ / ₈ inches)
Mass	1.9 kg (4 lbs 3 oz)

Optional accessories

Triax cable CCT-50/100/150/300
Return Video Selector CAC-6
Expansion board EX-454
Rain Cover 3-188-446-01

Design and specifications are subject to change without notice.

Input/output connectors

CCU-550/P/700/P	Triax
EARPHONE	Minijack, 8 ohms
INCOM/PGM	XLR-type, 5-pin
RET CONT	6-pin
RET OUT	BNC-type, 1 Vp-p
DC IN 11.5-17.0 V	XLR-type, 4-pin

Supplied accessories

Operating Manual (1)
Maintenance Manual (1)
Cable clamp (1)
M3 screws (for attaching the cable clamp) (2)
M4 screws (for attaching the cable clamp) (2)

VORSICHT

Um Feuergefahr und die Gefahr eines elektrischen Schlages zu vermeiden, darf das Gerät weder Regen noch Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Für Kunden in Deutschland

Dieses Produkt kann im kommerziellen und in begrenztem Maße auch im industriellen Bereich eingesetzt werden. Dies ist eine Einrichtung, welche die Funk-Entstörung nach Klasse B besitzt.

Inhaltsverzeichnis

Überblick	3 (G)
Merkmale	3 (G)
Lage und Funktion der Teile	4 (G)
Einstellung der internen Schalter	6 (G)
Vorbereitungen	7 (G)
Andocken des CA-755P an einen BETACAM SX- oder einen digitalen BETACAM-Camcorder	7 (G)
Verwendung des mitgelieferten Kabelhalters	8 (G)
Anschlüsse	9 (G)
Anschließbare Geräte	9 (G)
Technische Daten	10 (G)

Der Kameraadapter CA-755P wird an einen BETACAM SX-Camcorder DNV-7P/90P/90WSP oder einen digitalen BETACAM-Camcorder DVW-700P/700WSP angedockt und ermöglicht den Anschluß einer Kamera-Steuereinheit CCU-550P/700P über ein Triaxkabel.

Merkmale

Übertragung eines Komponentensignals

Der CA-755P überträgt über das Triaxkabel ein Komponentensignal (Y/R-Y/B-Y).

Hochspannungsschutz

Bei nicht richtig angeschlossenem Triaxkabel wird die von der Kamera-Steuereinheit (CCU) gelieferte Hochspannung automatisch unterbrochen.

Verschiedene Eingänge und Ausgänge

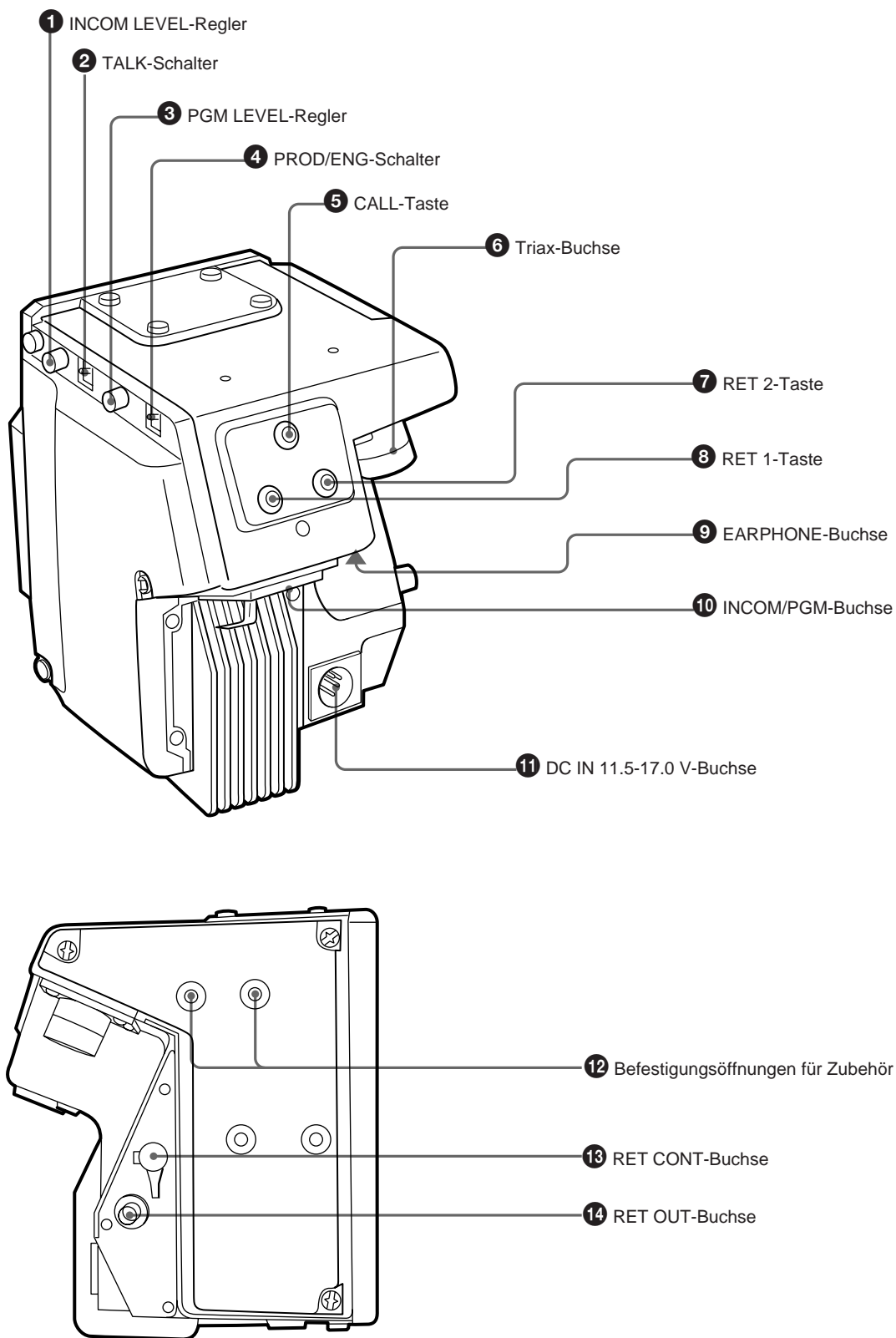
Der CA-755P ist mit den folgenden Eingangs- und Ausgangsbuchsen ausgestattet:

- Rücklauf-Videoausgang
- Fernsteuereingang für Umschaltsignal von Rücklaufvideo 1 und 2

Kompakt und leicht

Der CA-755P ist kleiner und leichter als der CA-705P.

Lage und Funktion der Teile



1 INCOM LEVEL-Regler

Zur Einstellung der Sprechverkehr-Lautstärke.

2 TALK-Schalter

Legt die Art der Sprechverkehr-Übertragung zur Kamera-Steuereinheit (CCU) fest.

ON: Die Stimme des Kameramanns wird zur CCU übertragen.

OFF: Die Stimme des Kameramanns wird nicht zur CCU übertragen.

REMOTE: Die Übertragung der Stimme des Kameramanns zur CCU wird durch das Signal der RET CONT-Buchse ein- und ausgeschaltet.

3 PGM LEVEL-Regler

Zur Einstellung der Programmton-Lautstärke.

4 PROD/ENG-Schalter

Zur Einstellung auf die zu verwendende Sprechverkehr-Leitung.

PROD: Regisseur-Leitung

ENG: Ingenieur-Leitung

5 CALL-Taste

Zum Rufen des CCU-Bedienpersonals: Beim Drücken der Taste leuchten die roten Signallampen an der CCU und im Sucher auf.

6 Triax-Buchse

Zum Anschließen einer Kamera-Steuereinheit CCU-550P/700P.

7 RET 2-Taste

Während diese Taste gedrückt wird, erscheint das Rücklaufvideosignal 2 der CCU im Sucher.

8 RET 1-Taste

Während diese Taste gedrückt wird, erscheint das Rücklaufvideosignal 1 der CCU im Sucher.

9 EARPHONE-Buchse (Minibuchse)

Zum Anschluß eines 8-Ohm-Ohrhörers. Über den Ohrhörer ist der Sprechverkehr und der Programmton zu hören.

10 INCOM/PGM-Buchse (XLR, 5pol)

Diese Buchse dient zum Anschließen einer Hör-/Sprechgarnitur (für den Sprechverkehr und zum Abhören des Programmtons). Wenn es sich bei dem Mikrofon um einen dynamischen Typ handelt, nehmen Sie die Seitenplatte am CA-755P ab und stellen Sie den

INCOM MIC-Schalter auf D (dynamisches Mikrofon). Werkseitig steht der Schalter auf C (Kohlemikrofon). Einzelheiten finden Sie unter „Einstellung der internen Schalter“ auf der nächsten Seite.

11 DC IN 11.5-17.0 V-Buchse (XLR, 4pol)

Zum Anschluß eines Netzadapters AC-550CE. (Der Netzadapter versorgt die DNV-7P/90P/90WSP oder die DVW-700P/700WSP, wenn keine CCU angeschlossen ist.)

Hinweis

Wenn eine CCU angeschlossen ist und eine externe Stromversorgung an den DC IN-Netzeingang, hat die Stromversorgung über den DC IN-Eingang Priorität gegenüber anderen Stromquellen.

12 Befestigungsöffnungen für Zubehör

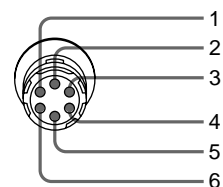
Zum Anbringen des mitgelieferten Kabelhalters oder eines anderen Zubehörteils.

Hinweis

Um einen portablen UHF-Tuner WRR-28H/28L/28M oder einen Diversity-Tuner WRR-860A am CA-755P anzubringen, wird ein spezielles Montagekit benötigt. Einzelheiten erfahren Sie bei Ihrem Sony-Fachhändler.

13 RET CONT-Buchse (6pol)

Zum Anschließen des Rücklaufvideo-Umschaltsignals und des Ein-/Aus-Schaltsignals für das Sprechverhormikrofon.



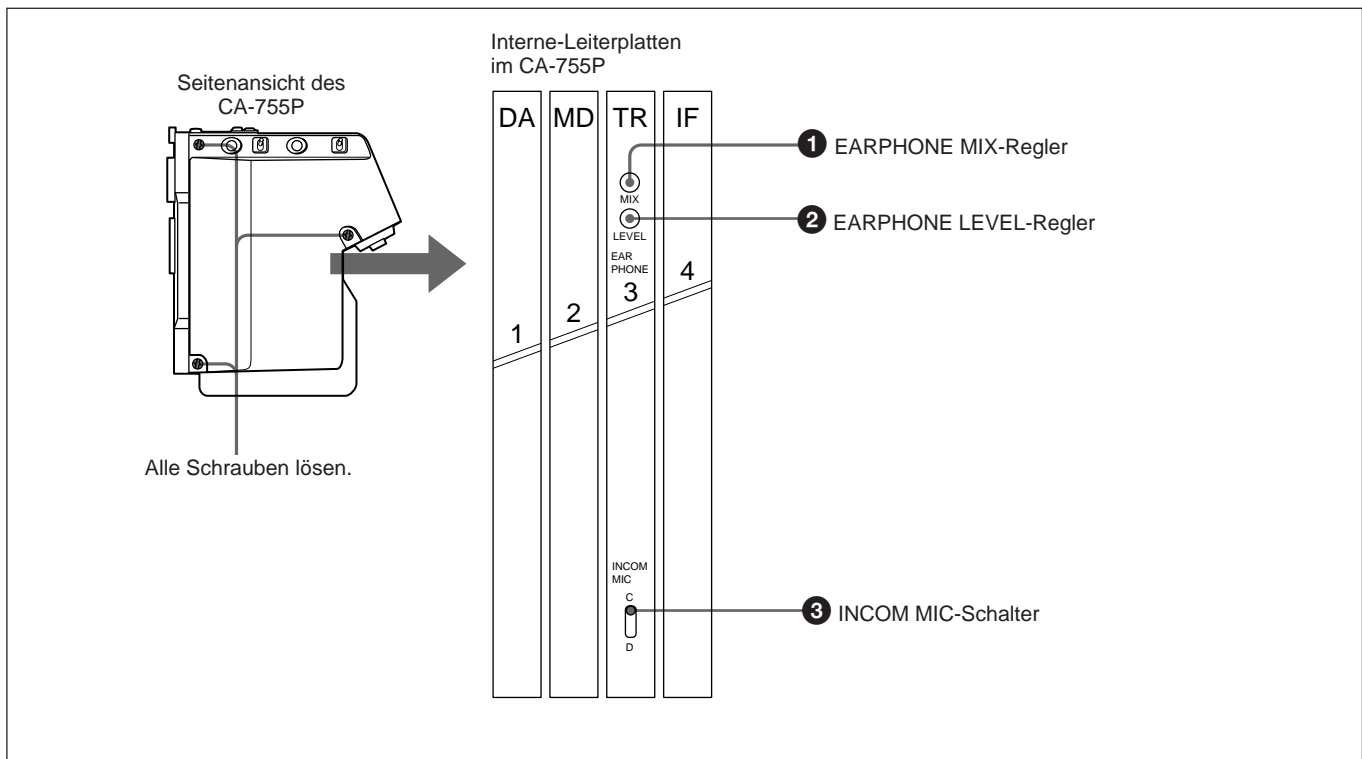
Stiftbelegung

1	Ein/Aus des Sprechverhormikrofons
2	Kein Anschluß
3	Masse
4	Kein Anschluß
5	Rücklaufvideo 1
6	Rücklaufvideo 2

14 RET OUT-Buchse (BNC)

Normalerweise gibt diese Buchse das Rücklaufvideosignal 1 aus. Nur bei gedrückter RET 2-Taste liefert die Buchse das Rücklaufvideosignal 2.

Einstellung der internen Schalter



1 EARPHONE MIX-Regler

Zur Einstellung der Mischbalance zwischen Sprechverkehr- und Programmton.

2 EARPHONE LEVEL-Regler

Zum Einstellen der Ohrhörer-Lautstärke.

3 INCOM MIC-Schalter

Zur Anpassung an den Typ des Mikrofons, das an der INCOM/PGM-Buchse angeschlossen ist.

C: Kohlemikrofon

D: Dynamisches Mikrofon

Werkseitig steht der Schalter auf C.

Vorbereitungen

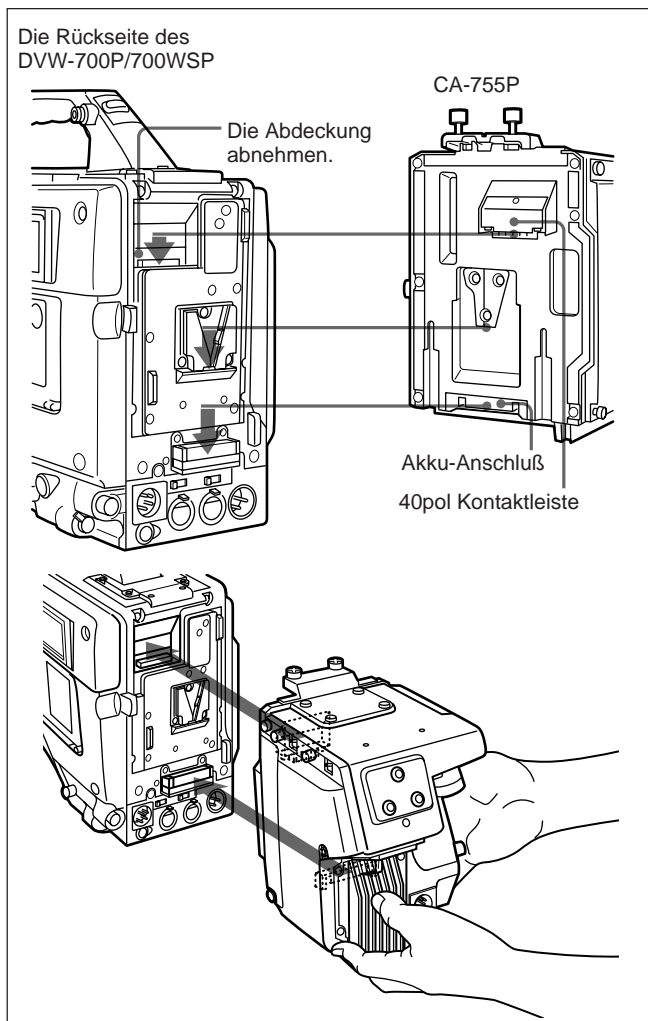
Andocken des CA-755P an einen BETACAM SX- oder einen digitalen BETACAM-Camcorder

Zum Andocken des CA-755P an einen BETACAM SX- oder einen digitalen BETACAM-Camcorder verfahren Sie wie nachfolgend beschrieben. Dabei werden die elektrischen Kontakte (Stromversorgung und 40pol Kontaktleiste für Signalübertragung) automatisch hergestellt.

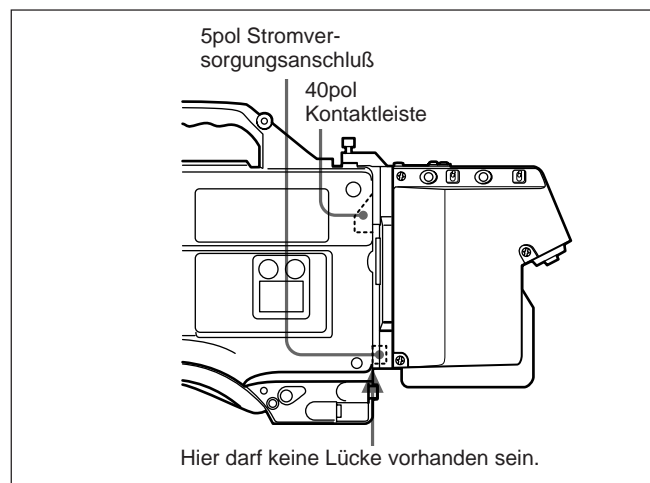
Hinweis

Bevor Sie den CA-755P an einen BETACAM SX- oder einen digitalen BETACAM-Camcorder andocken, vergewissern Sie sich, daß der Camcorder auf einer ebenen, stabilen Unterlage steht.

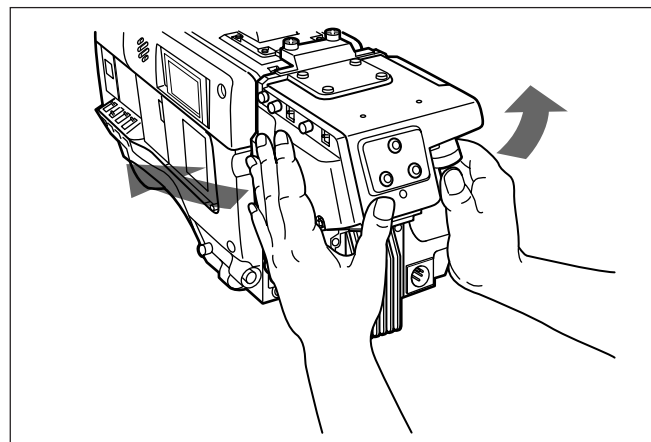
- 1 Richten Sie die 40pol Kontaktleiste und den 5pol Stromversorgungsanschluß des CA-755P auf die entsprechenden Anschlüsse an der Rückseite des Camcorders aus.



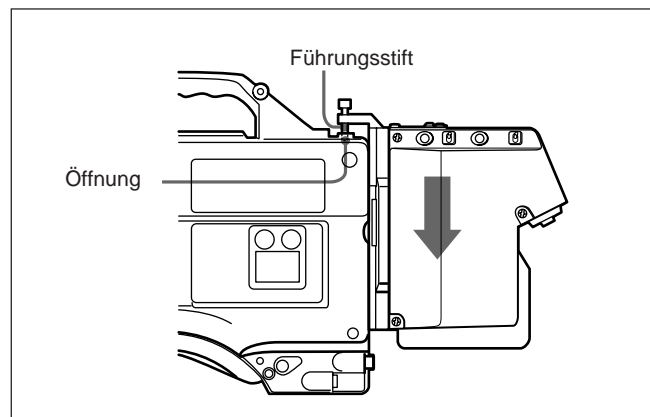
- 2 Setzen Sie den CA-755P lückenlos an der Rückseite des Camcorders an.



- 3 Vergewissern Sie sich, daß der CA-755P richtig sitzt, indem Sie ihn leicht nach rechts und links schieben.

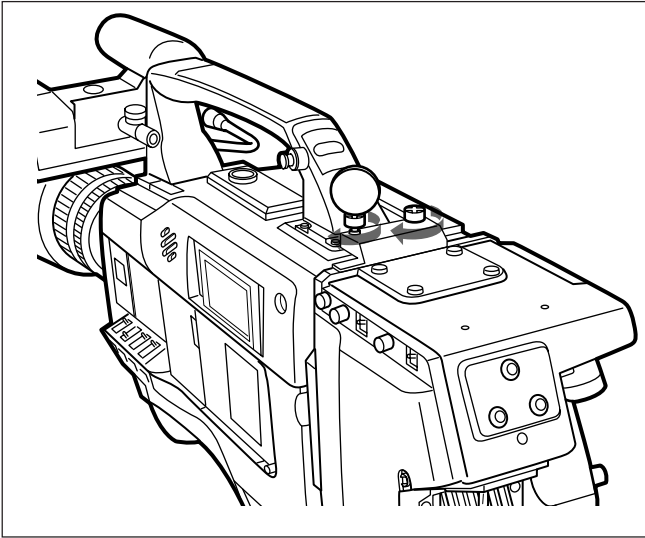


- 4 Drücken Sie den CA-755P nach unten. Vergewissern Sie sich dabei, daß der Führungsstift des CA-755P in die Öffnung des Camcorders eingreift.



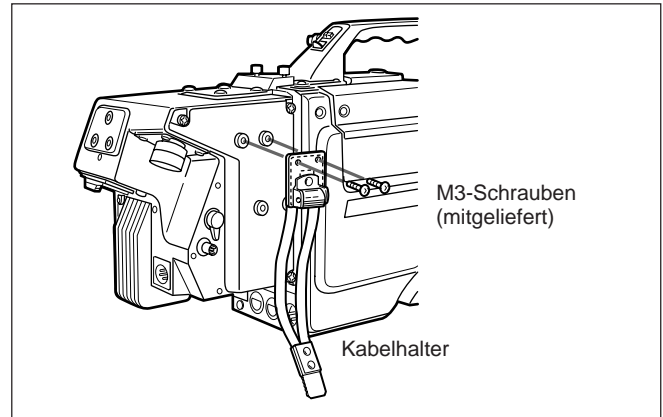
Vorbereitungen

- 5** Drehen Sie die Schrauben mit einer Münze fest.

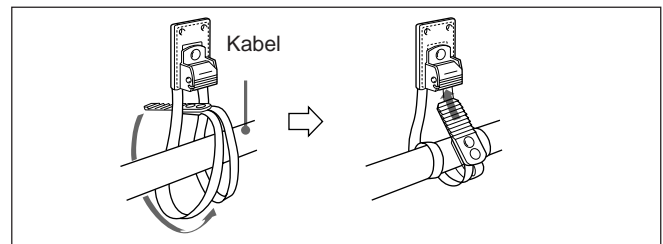


Verwendung des mitgelieferten Kabelhalters

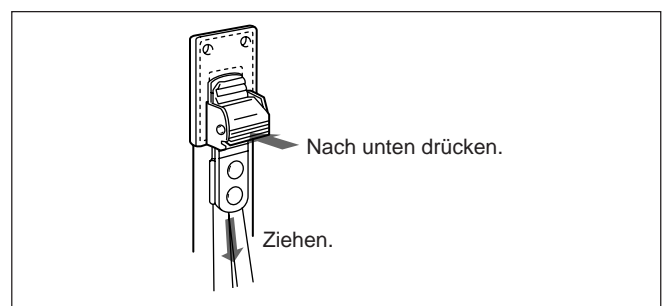
- 1** Bringen Sie den Kabelhalter mit den beiden mitgelieferten M3-Schrauben an.



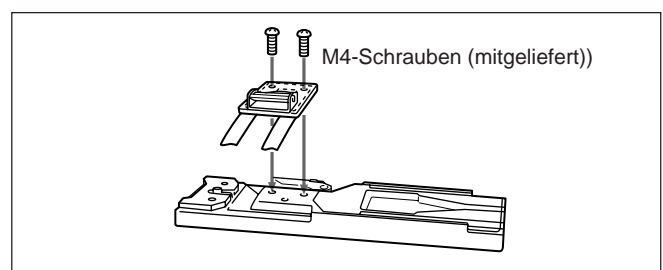
- 2** Befestigen Sie das Kabel.



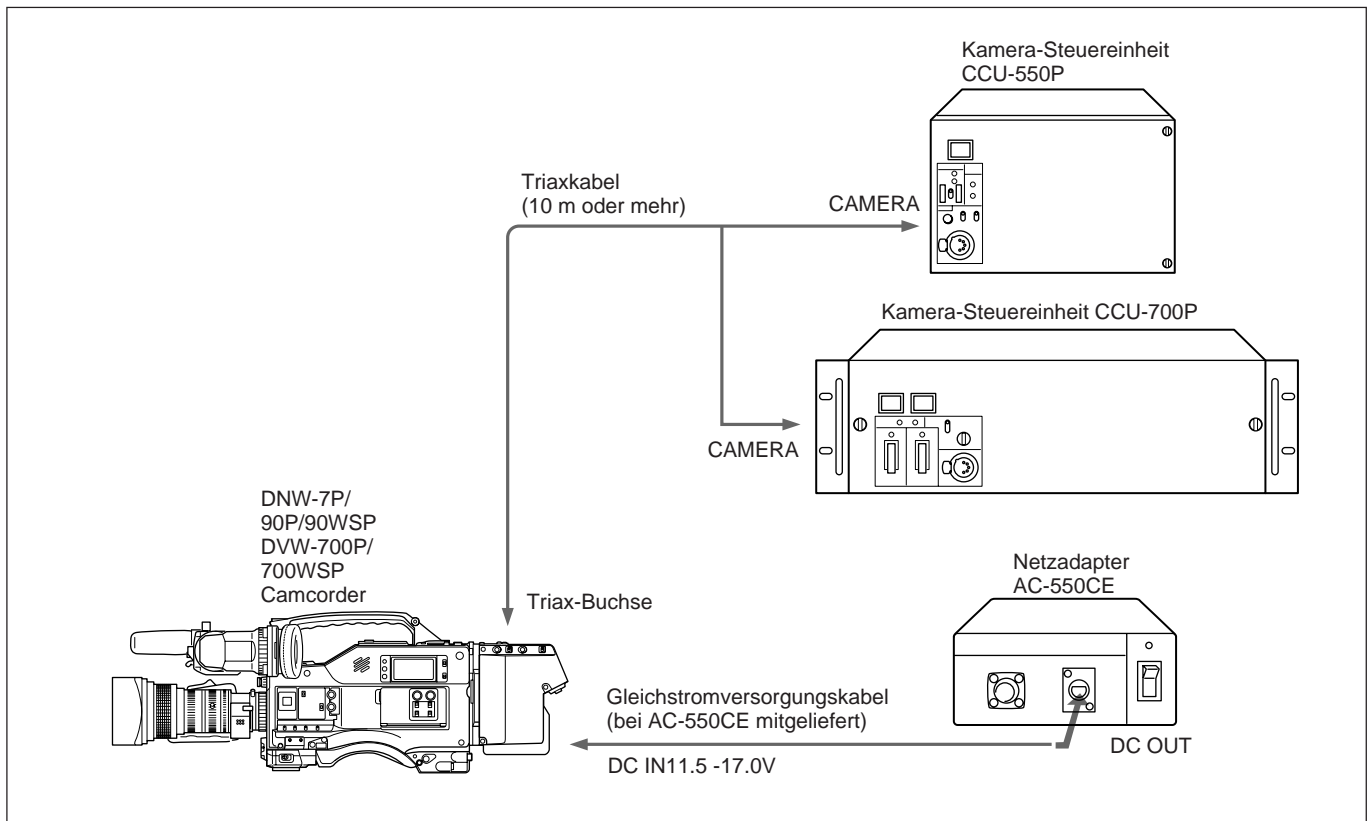
Zum Abnehmen des Kabels



Anbringen des Kabelhalters an der Stativaufnahme VCT-13 oder VCT-14



Anschließbare Geräte



Hinweise

- Wenn der CA-755P an einen Camcorder DVW-700P/ 700WSP angedockt wird, ist ein Upgrade des ROM-Chips auf der Leiterplatte AT-84 auf Version 2.11 oder höher erforderlich.
- Eine Aufnahme oder Wiedergabe mit dem Videorecorder des Camcorders ist nicht möglich, wenn der CA-755P an eine CCU-550P/700P angeschlossen ist.
- Bei nicht einwandfreier Systemsynchronisierung (wenn der Camcorder eingeschaltet oder das Referenz-Videosignal der GENLOCK IN-Buchse der CCU-550P/700P unterbrochen ist) erscheint möglicherweise „CAM?“ einige Sekunden lang im Sucher des Camcorders. Dies ist kein Grund zu Beunruhigung und bedeutet keine Funktionsstörung der Kamera.

Technische Daten

Allgemeines

Stromversorgung	150V Gleichstrom, 87 mA 240V Wechselstrom, 55 mA
Betriebstemperatur	-20 °C bis +45 °C
Lagertemperatur	-20 °C bis +60 °C
Abmessungen	145 × 185 × 167 mm (B/H/T)
Gewicht	1,9 kg

Eingangs/Ausgangs-Buchsen

CCU-550P/700P	Triax
EARPHONE	Minibuchse, 8 Ohm
INCOM/PGM	XLR, 5pol
RET CONT	6pol
RET OUT	BNC, 1 Vss
DC IN 11.5-17.0 V	XLR, 4pol

Mitgeliefertes Zubehör

- Bedienungsanleitung (1)
- Wartungsanleitung (1)
- Kabelhalter (1)
- M3-Schrauben (zur Befestigung des Kabelhalters) (2)
- M4-Schrauben (zur Befestigung des Kabelhalters) (2)

Sonderzubehör

Triaxkabel CCT-50/100/150/300
Rücklaufvideowähler CAC-6
Erweiterungsleiterplatte EX-454
Regenabdeckung 3-188-446-01

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen,
bleiben vorbehalten.

このマニュアルに記載されている事柄の著作権は当社にあり、説明内容は機器購入者の使用を目的としています。
従って、当社の許可なしに無断で複写したり、説明内容（操作、保守等）と異なる目的で本マニュアルを使用することを禁止します。

The material contained in this manual consists of information that is the property of Sony Corporation and is intended solely for use by the purchasers of the equipment described in this manual.

Sony Corporation expressly prohibits the duplication of any portion of this manual or the use thereof for any purpose other than the operation or maintenance of the equipment described in this manual without the express written permission of Sony Corporation.

Le matériel contenu dans ce manuel consiste en informations qui sont la propriété de Sony Corporation et sont destinées exclusivement à l'usage des acquéreurs de l'équipement décrit dans ce manuel.

Sony Corporation interdit formellement la copie de quelque partie que ce soit de ce manuel ou son emploi pour tout autre but que des opérations ou entretiens de l'équipement à moins d'une permission écrite de Sony Corporation.

Das in dieser Anleitung enthaltene Material besteht aus Informationen, die Eigentum der Sony Corporation sind, und ausschließlich zum Gebrauch durch den Käufer der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung bestimmt sind. Die Sony Corporation untersagt ausdrücklich die Vervielfältigung jeglicher Teile dieser Anleitung oder den Gebrauch derselben für irgendeinen anderen Zweck als die Bedienung oder Wartung der in dieser Anleitung beschriebenen Ausrüstung ohne ausdrückliche schriftliche Erlaubnis der Sony Corporation.

CA-755/755P (J, UC, CE, 和, 英, 独)
3-858-598-02 (1)

Sony Corporation
B & P Company
<http://www.world.sony.com/>

Printed in Japan
2001.07.13
© 1996